

歴史を誇る 旧東海道 市場熊野神社 例大祭

8月 3日(土)・4日(日) 開催



市場東中町

熊野神社は江戸時代の創建と伝わる、明治5年にJR線が開通と同時に元宮(地名の由来)から現在地の東中町に遷座した。

当時の祭りはとても盛大であった。境内の出店もひしめき合うほどに繁盛し、神輿や山車の、渡御も盛大かつ活気にあふれ、町同士のすれ違いざまにぶつけ合いケンカが始まる始末と伝わる。

戦後は境内の舞台には役者を招いたり、歌手を招いたりとはそれは盛大であったと高齢者は昔を懐かしんでいる。現在は子供から大人まで楽しめる祭りとなっている。



市場東中町

市場下町

我が町、市場下町は古くから熊野神社の氏子として祭礼を行っている。

一日目は神酒所づくりから始まり、神主祓いの後、子共神輿・山車の町内巡行、子供縁日・鉢洗いと続いた。

二日目は、大祭式典・子供神輿・山車の巡行と大人神輿が町内一周の後、連合神輿渡御、神社内での御霊返還を行い、帰町後は直会となった。

大勢の子供から大人まで参加し祭りを盛り上げ、町内最大の行事となっている。



市場下町

市場富士見町

市場熊野神社の氏子として祭りを開催している。神輿の連合渡御、町内巡行と盛大な祭りとなる。

特徴は夜のイベントです、焼き鳥にビール、かき氷に焼きそばと多彩です、子どもたちには射的や輪投げ等のゲームが有り最後は打ち上げ花火で盛り上げます。神酒所での直会で締めくくり、ひと夏の地域交流が幕を下ろした。



市場富士見町

市場西中町

西中町は、旧跡一里塚に神酒所を設け今春完成した一里塚公園が、山車・子供神輿・大人神輿の発着場となった。

熊野神社宮司による御霊入れの儀式の後、祭りがスタートした。暑さも何のその、若いパパ・ママ・子供たちに、お祭りで帰省した家族も加わり山車・子供神輿と、年齢を感じさせない雄姿で担ぐ大人神輿、掛け声も高らかに練り歩いた。

連合神輿は、艶やかな姐さんたち、粋な若衆、貫禄の親爺衆が旧東海道を埋め尽くした。



市場西中町

市場大和町

熊野神社例大祭は晴天に恵まれ、盛大に挙行された。3日は子供山車、神輿が町内全域を巡行周知した。4日は山車・子供神輿に、大人神輿が加わり盛大に町内を巡行した。

最終日は旧東海道公園に熊野神社翼下8基の神輿が勢揃いして、旧東海道を歩行者天国にして勇躍し、社殿前まで巡行した。住民の応援も盛大であった。ここ数年の傾向として、見る祭礼から見せる祭礼に、移り変わってきた感があると思っている。



市場大和町

平成25年度 第8回ゆうづる夏祭り

8月31日(土) 10:00~20:00 (延べ参加人数 3,000人)



10:00~【館内】



「キッズイベント」(約100組)



「あいねっと クイズ」(300名超)

12:00~【館内】



健康体操(利用者団体)



健康講座(メタボ対策講座)



健康度測定(80名)

(保健活動推進員)

15:00~【前庭・模擬店】



ハムカツサンド(750食)



フランクフルト(800本)



かき氷(350食)

焼きそば(800食)



スーパーボールすくい



昔遊び 竹馬・缶下駄

17:00~【旧東海道公園】
【プレイイベント】



市場中学校 吹奏楽部



鶴見総合高校 和太鼓部



かつぼれ (有志)

17:30~【セレモニー】



征矢鶴見区長挨拶

18:00~【納涼踊り】



各町婦人部中心に納涼踊り



ゆうづる紹介

市場地域ケアプラザ・コミュニティーハウス



「ゆうづる」の愛称でおなじみの、横浜市鶴見市場地域ケアプラザ・コミュニティーハウスは平成18年に設置されました。「地域に暮らす全ての方が、安心して安全に暮らすために地域と協議する」「福祉保健活動・地域活動・地域交流の拠点づくり」を運営方針として、コミュニティーハウスは生涯学習や身近な地域活動の場として、ケアプラザは地域の福祉・保健の拠点として、日々励んでいます。



平成25年度「ゆうづる」スタッフ



“ゆうづる”



地域包括支援センター

地域の福祉保健に関する相談から介護サービスの調整などを行います。要支援1・2の方のサービスや介護予防のケアプランの作成ほか高齢者虐待の未然防止、訪問販売等の被害防止に取り組んでいます。こうした様々のご相談をお待ちしています。



地域コーディネーター

広報やボランティアについての連絡調整も行っています。情報集めで出歩くことも多くなります。地域の行事で見かけたときは声をかけて下さい。

地域の絆を大切にいつまでも愛される“ゆうづる”目指して、明るく・元気に・爽やかにお手伝いします。

ケアプラザ

居宅介護事業・ケアマネージャー

ケアプランを作成し、必要なサービスが受けられるようサービス事業者との連絡・調整をします。介護サービスを必要とする方、利用の仕方がわからない方、是非ご相談下さい。ご本人や関係の方の心身の状態や生活状況を把握し、関係機関と意見交換し、サービス内容や成果を確認します。介護保険施設入所手続きの援助も行います。

通所介護事業 (デイサービス・認知症対応型)

介護保険認定を受けたい方に日中を楽しく過ごし、充実した生活を送れるよう、入浴・食事・健康チェックなどのサービスを提供しています。ご相談・見学・体験利用などいつでも承ります。



コミュニティーハウス

地域活動交流事業

生涯学習の場として様々な教育・講座を開催しています。また、地域の方々の交流や居場所づくりのため囲碁・将棋等の貸出しも揃えています。部屋の貸出しも行っています。どうぞご利用下さい。



編集後記

原稿・資料をお寄せ下さいました各位に感謝いたします
編集委員 河西英彦・小泉京子・柿澤高子

横浜市 鶴見区
いちば福祉だより

発行所 市場地区社会福祉協議会
発行 編集責任者 河西英彦
共同募金・赤い羽根募金補助金



「平成25年度 市場地区 社会を明るくする運動」 7月14日(日)



平成25年度 市場地区 祭り 特集



栄町 6月8日・9日開催

恒例の「潮田神社例大祭」が開催された。隔年来町する宮神輿、栄町銀座通りを大勢の方々の応援を頂き、町民の幸せを願、勇壮に練り歩きました。菅沢町との地域を超えての安全安心祈願の御渡りは地域交流の大切なコラボです。夜は子ども会の多彩な模擬店、商店街からの商品券が当たるビンゴゲームで大変盛り上がりしました。



潮田神社・宮神輿



栄町と菅沢町のコラボ

菅沢町 6月8日・9日開催

菅沢町のほぼ中央に鎮座する「大山祇神社」寛永十年(1633年)の創建と伝えられている。世代を超えて町民の支えであり、拠り所であり、誇りでもあります。「例大祭」も長い歴史が有り、伝統的な行事となっています。今年も大人神輿と子供神輿、そして山車が町内隅々までも巡行し、町の繁栄と安全を祈願した。今では子どもから大人まで参加する交流の場となっています。



菅沢町 大山祇神社例大祭



平安町 8月3日・4日・5日開催

平安町町会主催「平安神社例大祭」が開催された。神輿4基、大型山車1基が町内を3回巡行、日曜日には平安小学校のグラウンドで育成会主催の「平安ふるさと祭り」が盛大に開催された。三夜に渡る納涼踊りも多くの皆様の参加が有り、全体の参加者は延べ4,000人を数えた。



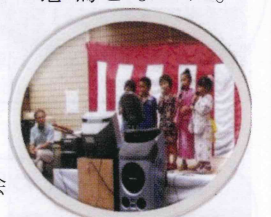
平安ふるさと祭り



第4子供神輿と200人山車

菅沢町 グランドハイツ 8月2日・3日開催

恒例となり待ち焦がれた「納涼祭」が開催された。暑い夏のひと時を、カラオケと納涼踊りに多くの皆さんが参加して下さり盛大に開催された。沢山用意したフランクフルト・トウモロコシなど、たちまち完売してうれしい悲鳴となった。大人から子供までカラオケ・納涼踊りに暑さを忘れて交流、夏の楽しい思い出作りが出来た。



カラオケ大会



納涼踊り大会



模擬店